

■ちーびし

○執筆者紹介

①生年・出身地, ②所属, ③専門領域, ④研究業績, ⑤奄美と関係した活動の順番で掲載しております。

■宮廻 甫允 (みやさこ としみつ)

- ①1946年・静岡県
- ②鹿児島大学法文学部経済情報学科経営情報講座教授
- ③経営管理論, 財務官理論
- ④「鹿児島の産業ビジョン」『商工ジャーナル』2001. 10
「奄美群島の自立的発展に向けて」『地域経済情報』2004. 3 (鹿児島地域経済研究所)
「奄美群島の自立的発展に果たすべき農業の役割」『緑地』2004. 4 (鹿児島県農業・農村振興協会)
- ⑤奄美群島振興開発審議会会長 (国土交通省)
あまみ長寿・子宝プロジェクト戦略ビジョン検討委員会会長 (鹿児島県)
鹿児島県県政刷新大綱策定委員会会長 (鹿児島県)

■篠原 隆弘 (しのはら たかひろ)

- ①1941年・福岡県
- ②鹿児島大学法文学部経済情報学科地域計画講座教授
- ③都市社会学, 地域社会学
- ④「畑作地帯の農村社会と農業活性化－鹿児島県－」木下謙治編著『九州における農業および農村社会の現状と展望』文部省科研費報告書, 1999年.
共同執筆「住民の環境共生行動の形成と循環型社会の構築」鈴木基之代表『循環型社会システムの屋久島モデルの構築 (第3の1分冊): 屋久島の環境と経済－循環型社会システムの形成－』科学技術振興調整費報告書, 2004年.

■竹村 剛 (たけむら ごう)

- ①1975年・福岡県
- ②人文社会科学研究科地域政策科学専攻博士後期課程2年
- ③地域社会学
- ④「商店街の現状と新しい試み－鹿児島市における一商店街を事例として－」日本社会分析学会『社会分析』(31), 2004年.

■萩野 誠 (はぎの まこと)

- ①1959年・福岡県
- ②鹿児島大学法文学部経済情報学科経営情報講座教授
- ③経営情報論
- ④『情報技術と差別化経済』九州大学出版会, 2003年
『鹿児島の経営者にみる成功の法則』南日本出版社, 2003年

■西元 久明 (にしもと ひさあき)

- ①1974年・鹿児島県
- ②人文社会科学研究科地域政策科学専攻博士後期課程2年
- ③音楽社会学
- ⑤「島嶼圏開発のグランドデザイン」リサーチ・アシスタント

■越間 多輝鐘 (こしま たきかね)

- ①1941年・鹿児島県
- ②株式会社大島紬村代表取締役
- ③本場大島紬の製造・販売
- ⑤奄美大島観光物産協会副会長
奄美大島観光受入連絡協議会長

○編集後記

- 表紙の写真は、左からホノホシ海岸、住用村のマングローブ、加計呂麻島のスリ浜海岸です。竹村 剛さん（大学院人文社会科学研究科地域政策科学専攻）よりご提供いただきました。ありがとうございます。

瀬戸内町にあるホノホシ海岸は、とんがった岬の先端付近に位置しているため、常に荒波にさらされています。そのため、ころころとした玉石で形成された海岸が特徴です。

住用村のマングローブ原生林は、国内第2位の規模を誇る広さです。上から見るマングローブ原生林もすばらしいのですが、間近に迫る原生林を体験するカヌーツーリングも魅力です。

加計呂麻島のスリ浜海岸は、珊瑚が細かく碎けて形成された海岸です。映画「男はつらいよ」シリーズの最後の作品のロケ地でもあり、年代を問わず多くの人がこの浜を訪れます。

- 11月12～16日、鹿児島大学郡元キャンパスにて、第44回鹿児島大学祭が開催されました。悪天候が心配されましたが、日中は雨が降ることもなく、毎年恒例の神輿パレードやゼミ・サークル等による出店などで、構内は大いに賑わいました。私もお昼休みを利用して同僚と模擬店を巡りました。特に、臼と杵でついたお餅がおいしかったです。

年度末が近づくためか、最近は時間の流れがとみに速いような気がしてなりません。大学祭ではしばし学生に戻ったような感じがして、とてもよい気分転換になりました。（I）

研究責任者 山田 誠

奄美ニューズレター

発行 鹿児島大学

編集責任者 萩野 誠

AMAMI News Letter

発行日 2004年12月9日